

所 沢 市 医 師 会 ニ ュ ー ス

<発行所> 所沢市医師会

(全 22 枚)

所沢市上安松 1224-7 TEL (04) 2992-8026 FAX (04) 2995-6635

メールアドレス tokoishi@tokorozawa.saitama.med.or.jp

ホームページ <http://www.tokorozawashi-ishikai.com>

【ホームページ「会員専用ページ」について】(全会員共通)

ID(ユーザー名): tokorozawashiishikai パスワード: W8zDmc4f

No.824

2023. 12. 7 発行

予定表

月日	曜日	時間	行事名	場所
12. 7	木	19:00	学術講演会	ハイブリッド開催 ・所沢市民文化センターミュージズ ・Web 配信
12. 10	日	9:00	所沢看護専門学校 一般入試 合否判定会・運営委員会	所沢看護専門学校
12. 13	水	13:30	選挙管理委員会	所沢市医師会
12. 15	金	19:30	定例理事会	所沢市医師会
12. 15	金	—	広報・情報委員会	MCS にて代行
12. 18	月	—	介護保険事業委員会	MCS にて代行
12. 20	水	—	医療介護連携委員会	MCS にて代行
12. 28	木	—	仕事納め	—
1. 4	木	—	仕事始め	—
1. 12	金	—	理事会	MCS にて代行

総務

1. 臨時会員総会について

令和5年11月11日(土)午後6時から、所沢看護専門学校3階講堂において出席者24名、委任状提出者215名の239名で、総会は成立し臨時会員総会が開催されました。次の各議案が承認可決されました。

議案第1号 所沢市医師会ヘルパーステーションの閉鎖について

議案第2号 所沢准看護学院の存続等について
審議の結果、

議案第1号について、令和6年1月31日で閉鎖することについて可決承認されました。

議案第2号について、医師会による所沢准看護学院の建物の建て替えはしないこと、当面所沢准看護学院を存続すること、公益目的支出計画を考慮しつつ所沢准看護学院・所沢看護専門学校の廃止について議論を開始及び廃止手続きに入るトリガー設定について可決承認されました。

2. 医療機関管理者変更について

下記の医療機関より管理者の変更届が提出され、11月24日の地域医療対策委員会において承認されました。

(現在の管理者) 岩本 朋之 先生

(変更後の管理者) 田中 敦 先生

医療機関名：山口えのき眼科

施設所在地：山口 1254-4

3. 診療所の休診届けについて

下記の医療機関から休診届けが提出され、11月24日の地域医療対策委員会で承認されました。

★ 青木 彰彦 先生

(青木耳鼻咽喉科気管食道科医院)

休診期間：令和5年12月20日～当分の間

4. 診療時間の変更願いについて

下記の医療機関から診療時間の変更願いが提出され、11月24日の地域医療対策委員会で承認されました。

★ 久我クリニック

変更後の診療時間

月 9:00～12:00(耳),15:00～17:30(耳)

火、木、金

9:00～12:00(耳・内),15:00～17:30(耳)

土 9:00～11:00(耳)

休診日：水,土(午後),日,祝日,第2・第4火(午後)

(2024年1月1日より)

5. 退会

★ 秋本 芳太郎 先生 (A2 会員)

(所沢ロイヤル病院(所沢ロイヤルの丘))

(令和5年11月30日付け)

2023年12月7日現在 [現在会員数]

A1 会員 179名

A2 会員 66名

B 会員 98名

合計 343名

広報・情報委員会

1. 【学校等欠席者・感染症情報システム】

下記 URL より情報確認できます。医師会ホームページ「会員専用ページ」からも確認できます。

(※ パスワードが変更となりました。)

ID:18001 パスワード:ishikai8026

[URL]

<https://scl6.953862.net/saitama/tokoroza-wa/index.php>

2. 所沢市医師会会報の原稿を募集しています。

「会員サロン」「写真」等、皆様の投稿をおまちしております。

事務局だより

1. 第3期分の会費を12月28日(木)にお引落しいたします。ご準備くださいますよう、よろしくお願いいたします。

2. 〈二次救急病院の情報提供について〉

当会会員の先生から二次救急病院の情報提供の依頼がありました。所沢市保健医療課に要請したところ、二次救急病院(所沢市市民医療センターが実施している小児急患診療(小児初期救急)を

含む)の提供がありましたので、医師会ホームページの「会員専用ページ」(※)に掲載しております。また、医療機関の変更もありますので、毎年度更新したものの情報が提供されます。

なお、一般市民には非公開となっておりますので取扱いには注意をお願いいたします。

※ [会員専用ページ ID・パスワードについて]

ID : tokorozawashiishikai

パスワード : W8zDmc4f (全会員共通)

3. 医療機関情報の変更や会員区分の変更等ございましたら、速やかに医師会事務局までお知らせください。よろしくお願いいたします。

4. 高血圧健康チェック手帳について

※医師会にございます。

5. 子育て相談窓口リーフレットについて

※医師会にございます。

6. 埼玉県若年性認知症支援コーディネーター配置に係るリーフレットについて

※医師会にございます。

介護保険事業

所沢市医師会介護保険事業のご案内

※ 訪問看護師、主任ケアマネージャー、社会福祉士、ケアマネージャー、登録ヘルパーを募集しています。求職中の方がいらっしゃいましたら、是非ご案内下さい。

[松井西地域包括支援センター]

TEL 2994-1615

[居宅介護支援事業所] TEL 2994-1611

所沢市医師会の介護保険事業の窓口として、所沢市医師会居宅介護支援事業所と松井西地域包括支援センターがあります。

- ・介護保険の内容や高齢者の方の利用できるサービスを知りたい
- ・介護保険の申請をしたいがどうしたらいいかわからない
- ・認定を受けたが担当ケアマネージャーが決まらないなどの患者様からのご相談、ご要望をお受けいたします。

[訪問看護ステーション] TEL 2991-1590

医師の指示により、病状の観察・医療処置・医療機器の管理・療養のお世話(入浴や排泄の

介助等)・ターミナルケア・リハビリテーション・家族への介護指導などを、看護師・理学療法士が訪問して在宅療養の支援を行います。

[ヘルパーステーション] TEL 2994-1620

住み慣れた自宅において、身体、その他の状況及び環境に応じて入浴、排泄、食事の介護、その他の生活全般にわたり、介護福祉士、ヘルパー1・2級他の有資格者が訪問し、必要な援助を行います。

- ・介護保険…訪問介護、介護予防訪問
- ・自立支援法…障害者福祉サービス(外出介護、居宅介護)

[医療介護連携支援センター]

TEL:2902-6104 FAX:2902-6105

E-Mail:t-renkei@tokorozawa.saitama.med.or.jp

住み慣れた地域で自分らしい暮らしを最後まで続けることができるよう、医療と介護の連携体制を構築し、より良いサービスが提供できるよう支援します。

1. 医療と介護の資源

ホームページをぜひご活用ください。医療介護情報を掲載しております。

2. 情報の共有支援

多職種・同職種間の情報共有、連携を深めるためMCSの活用を推奨しております。医療・介護の連携目的、研修会のツールとしての利用など用途がございます。是非当支援センターまでお問い合わせください。

3. 相談支援

医療職・介護職からの相談を受け付けております。

4. 普及啓発

- ・「入退院時連携ガイドライン」「訪問看護ステーション一覧」「知っておきたい在宅療養」のパンフレット「季刊誌 こんにちは！」は当ホームページからダウンロードできます。
- ・11/12(日)市民向けACP普及啓発講演会「在宅看取りを通して知る自分らしい最期の在り方」は176名の市民の方々をお迎えし、好評のうちに終了いたしました。ご参加くださった先生方、ご多忙の中ご協力誠にありがとうございました。

・10月22日から12月17日まで「ACP人材バンク事業に係る登録医師派遣事業」として5名の先生方に各高齢者サロン「お達者倶楽部」にて7回の出前講座「ACPについてわかりやすい講演会」を実施頂いております。高齢者サロンの皆さまに「ACPの重要性や開始時期について」「最後まで充実して自分らしく」などわかりやすい言葉で、親しみやすい解説をしていただき、最後は活発な質疑応答となっております。

・12/15(金) カスタマーハラスメント研修会
18:30～ 松井まちづくりセンターにて

・R6年1/19(金) 松戸市医師会 会長川越正平先生ご講演「かかりつけ医と他職種・他機関が現在進行形で取り組むACP」

19:00～所沢まちづくりセンター
先生方のご参加、お待ちしております。

5. 在宅療養支援ベッド

今年度は輪番当番制度を中止しております。支援7病院様に関しましては変更がございません。在宅診療をされている先生方に於かれましては恐れ入りますが、ご利用の際は支援7病院より選択していただき連絡をお入れくださいますようお願い申し上げます。

所沢准看護学院

会員の皆様、昨年度の卒業生に対し、求人情報をありがとうございました。おかげさまで全員、新たな道へスタートをきりました。今年度も施設に所属していない在校生がおります。引き続き求人情報をどうぞよろしくようお願い申し上げます。詳細につきましては、下記に問い合わせをお願い致します。

《連絡先》 所沢准看護学院 笹 かおり

TEL 04-2994-7087 FAX 04-2992-0391

令和5年11月後期定例理事会抄録

日 時 2023年11月24日(金)

午後7時30分

場 所 所沢市医師会会議室

司 会 今城副会長

1 開会

2 議事録署名人の選出

出口理事が選出された

3 会長挨拶

皆さんこんばんは。大分寒くなってきましたので、ご健康にお気を付けください。僕は今のところコロナにはかかりましたが、インフルエンザには罹っておりません。よろしく願いいたします。

4 報告事項

(1) 生活習慣病ネットワーク協議会共催の講演会について

(赤津会長)

「二次性骨折予防セミナーin 所沢」

日時 令和5年11月17日(金) 19:00～20:45

会場 所沢パークホテル1F 白峰 Live 配信(Zoom) & 会場聴講(ハイブリッド開催)

参加者 32名(うち会員1名)

開会の辞 所沢第一病院 院長 糸川牧夫先生

基調講演

座長 花園整形外科内科 看護師長 木村 美雪先生

演題 「チームで防ぐ二次性骨折 ～所沢明生病院における多職種連携の実際～」

演者 所沢明生病院 地域医療連携室 主任 丸 貴仁先生

特別講演

座長 西埼玉中央病院 整形外科部長 吉田 衛先生

演題 「地域で防ぐ二次性骨折 ～二次性骨折予防継続管理料の活用と骨粗鬆症
治療継続の重要性～」

演者 所沢明生病院 整形外科部長 安岡 宏樹先生

閉会の辞 所沢中央病院 整形外科部長 新行内 義博先生

私は残念ながら所用で出席できませんでしたが、メディカルスタッフにも分かるような内容をとの依頼をしておりましたので、メディカルスタッフの方が大勢参加されたと思います。寝たきりを防ぐために地域で拓げるのが狙いで、安岡先生がこの地域で積極的に進めたいという願いのもとに催されております。

(2) 生活習慣病ネットワーク協議会共催の講演会について (赤津会長)

「スティグマ・アドボカシー講演会 ～ELDERLYを踏まえて～」

日時 令和5年11月21日(火) 19:00～20:00

会場 Zoom ウェビナー

参加者 12名(うち会員5名)

Special Lecture 19:00～19:45

座長 埼玉石心会病院 診療科長/糖尿病内科部長 根田 保先生

演題 「糖尿病のスティグマとアドボカシーに対していかに取り組むか
～臨床現場の立場から～」

演者 西埼玉中央病院 名誉院長/瀬戸病院 糖尿病センター長 成宮 学先生

Q&A 19:45～20:00

生活習慣病の中でも糖尿病は食べてばかりいるからだという、昔からの差別や偏見が患者様の地位や社会的な立場を悪くしている、例えば糖尿病だからインスリンを打っているから就職できないとか、血糖を測っていたら音がして何をやっているのと聞かれたりとか、そういう風なものを無くしていきましようという啓蒙活動を含めた色んな活動、例えば相談会やこんなことはやめようという社会的事業をやる、糖尿病をダイアベティスという名前にしようという試みなどの講演会であったと思っています。

(3) 県医師会理事会について 資料1(今城副会長)

日時 令和5年11月2日(木) 15時00分～

場所 県民健康センター 5階大会議室

令和5年9月分医療事故調査制度相談事案 0件

令和5年9月分医療事故紛争解決事例 0件

令和5年10月分子育て相談 1件について報告された。

(4) 所沢市高齢者福祉計画推進会議について 資料2(今城副会長)

日時 令和5年11月16日(木) 15時30分～

場所 所沢市役所 本庁舎 8階大会議室

1) 第9期所沢市高齢者福祉計画・介護保険事業計画の策定について

前回の計画素案から一歩進んだ素案の説明でした。前回の会議で委員からこうしたほうがいい、

ここは問題ではないかとの指摘があり、修正したものです。P42の「福祉施設を運営する事業者への電気自動車等の導入促進」の追加、徘徊という言葉を使わない自治体が多いので、「道に迷っている高齢者を発見した場合、高齢者が道に迷ったとき」へ書き換え、P91ではペットが行方不明になった際などの一文を削除して、「幅広い世代に認知してもらうことが、高齢者のみまもりにつながる」とした。P92で医療・介護従事者を守ることを強調するため、「医療・介護に従事する者の安全を確保して、地域の医療・介護を守っていく必要があります」を追加、P95では「地域の医療と介護を守るために、ハラスメント対応等の研修の実施、埼玉県の相談窓口に関する情報提供、在宅医療に係る情報提供等を通じた医療・介護に関する市民の理解の促進などの支援」が追加され修正された。大筋、この素案で了承された。

2) 第8期高齢者福祉計画・介護保険事業計画の令和5年度上半期実績報告について

被保険者数は第1号、第2号被保険者ともに執行率はほぼ100%。要支援・要介護認定者数も執行率がほぼ100%近くになっている。保険給付額でみると、執行率が40±10%を下回るサービスがいくつかありますが、第8期からのサービス見込みが多かった、利用者が増加した、利用者が予防給付から要介護認定になったなどでバラツキはありますが、全体的には40%近い執行率になっております。所沢市独自の紙おむつ給付は計画値が高かったため、29.41%の執行率でした。費用総計も、40%前後の執行率でした。

3) 第8期高齢者福祉計画・介護保険事業計画の令和5年度上半期進捗評価について

コロナで開けなかったり、コロナ禍で休止・解散した団体もあり、担い手の高齢化や不足といった課題がみられるとの評価でした。

(5) 所沢准看護学院入試判定会議について

(酒見副会長)

日時 令和5年11月12日(日)

場所 所沢准看護学院会議室

今回、受験者は31名で全員を合格としました。

(6) 所沢看護専門学校運営会議について

資料3(酒見副会長)

日時 令和5年11月12日(日) 推薦入試合否判定会議終了後 参加者5名

場所 所沢看護専門学校会議室

推薦入学の判定会議があり、20名合格となりました。68歳の方がおりましたが、合格にしました。国家試験が近づいており、国家試験の願書を送付しました。教務主任会議で、埼玉県ナースセンターが行う地域就職相談会、狭山中央公民館において看護師や看護職を目指す方への相談窓口が月2回開催される案内があり、学生に周知をしております。欠席が続いていた女子学生一人が退学となりました。一般入試は12月10日に行われます。願書受け付け中で人数は確定していません。西東京中央総合病院より実習が受け入れられないと申し出があり、入間川病院に受け入れ依頼を行いました。学生確保に向けては、入学試験や広報活動を見直して、もう少し広報活動をして入学者を増やしていこうということになりました。

(7) 広報情報委員会について

資料4(齊藤秀行理事)

日時 令和5年11月17日(金) MCSにて代行 参加者8名

会報とホームページ担当は資料の1.の通りです。来年の1月号の年頭所感には毎年、会長、副会長、理事の皆様が執筆をお願いしています。締め切りは12月20日なのでよろしくお願ひします。賀古建次先生がお亡くなりになり、ご家族の意向で追悼文掲載はしないことになりましたが、医師

会にご貢献頂きましたので、お写真とご経歴だけでも掲載したいと思います。宜しくお願いします（賀古俊夫監事が了承された）。3月号は資料の通りです。医師会報の価格改定について、研文社から申し入れがあり、広報情報委員会としては承認しました。ホームページの更新について、GENOVAから提案されたキャッチコピー①「頼れる場所があるという安心感をお届けしたい」、②「いざというときに頼れるのは私の街のお医者さん」、に③「所沢市民の健康と幸せのために」を加えて委員で協議したところ、③が支持を集めました。理事会でも③の案が承認され、②と③に決定しました。新年会は委員が集まりやすい曜日で開催を検討中です。

医師会報の年頭所感に、新しく市長になった小野塚氏に投稿を依頼してはどうかとの意見が今城副会長からあり、赤津会長が何度か小野塚市長にお会いしているのです。赤津会長から1月号か3月号に原稿執筆をお願いすることになった。

(8) 医療介護連携委員会について

資料5（伊藤理事）

日時 令和5年11月15日（水） MCSにて代行 参加者9名

○協議事項：所沢市医師会ホームページ＞地域サービス＞在宅医療紹介ページについて、

高齢者支援課から、在宅医療を必要としている方へのところで、相談先として所沢市福祉部高齢者支援課と所沢市保健センターが入っているが、どちらも在宅医療をやっている場所を把握しておらず、問い合わせに的確な回答が出せないため、この2部署を削除して欲しいと依頼がありましたので、「削除」として承認されました。理事会でも削除で承認された。

○報告事項：

1. 10月26日13時からZoom会議で「第1回病院内地域連携に係る部署会議」があり、参加者は23病院中18病院の地域連携室職員と連携支援センター職員2名でした。この会議の前に、各病院と市内14地域包括支援センターに事前アンケートをとって、その中から①コロナ禍前中後の面会方法について、②転院の際の困りごと、③認知症の初期対応について、④防衛医科大学校病院より「他院からのご紹介受け入れについて」を話し合いました。
2. 11月6日13時からZOOM会議で「在宅療養支援ベッド確保事業運営協議会」が行われ、加藤理事が出席しました。2023年度在宅療養支援ベッドの運営状況は0件でした。県の医療整備課からは、この事業を継続するように言われており、現状、形だけ継続しています。現在保管されている登録患者個人情報の取り扱いについては、各支援病院・在宅医療機関に関しては5年間保存する形になっています。
3. 11月12日に市民向けACP普及啓発講演会「絆ネットところ 在宅看取りを通して知る自分らしい最期の在り方」についてという題で行われ、観覧者数は176名、登壇者は11名であり、まちづくりセンターで行われました。アンケートでは良い講演であったとの評価でした。
4. 令和5年度市民向けACP普及啓発出前講座について、10月22日に京谷先生にお達者クラブリンク、10月30日は水野先生に小手指はなみずき会、11月14日福本先生に住吉フレンドサロンで行っていただきました。11月26日は京谷先生にお達者クラブスマイル向陽、11月28日に福本先生に堀口楽々燦々会をお願いしております。次回は12月20日MCS開催です。

(9) 介護保険事業委員会について

資料6（伊藤理事）

日時 令和5年11月20日（月） MCSにて代行 参加者4名

報告事項：各事業所の事業報告は資料の表の通りです。訪問看護ステーションは10/18「彩のクリニックが目指す在宅医療」に職員2名が出席しました。10/24定期ステーション会議「BCP災害について」には全員参加しました。松井西地域包括支援センターは、10/6百歳体操、10/18医療介護連携

会議、10/24 介護予防教室、10/26 介護予防教室、地域ケア運営会議となっております。居宅介護支援事業所は、10/3, 12, 19, 26 の居宅会議に全員出席、10/18 医療介護連携会議と彩のクリニック地域連携勉強会がありました。ヘルパーステーションのヘルパー会議は 10 月は見送りとなっております。

訪問看護ステーションの電話対応は 16 件、緊急訪問は 4 件でした。10/30 までにインフルエンザ予防接種（8 名）希望者全員接種終了しました。緊急用の携帯電話の充電がうまく作動しなくなっているため機種変更を検討中です。決まりましたら、ご了承をお願いします。

松井西地域包括支援センターでは、11/7 運営指導があり、大きな問題はなく終わりました。裏の出入り口が夜暗く危険なため、電灯を付けました。工事費が 49,830 円でした。冷蔵庫と給湯器が古くなったため、買い替えたいと思います。緊急携帯電話の電源が入らないことがあり機種変更で、端末代事務手数料含め 36,850 円ということです。

居宅介護支援事業所は、職員 1 名の退職希望者があり、ケースの対応をしています。春日部市と西東京市より 2 件目の調査、神奈川県横浜市都筑区からも認定調査依頼があり受けました。10 月に家族がコロナにかかった職員が、1 週間後にコロナに罹ってしまい、無症状だったので在勤をしてもらいました。

ヘルパーステーションの 10 月の残業は引き続き多く、緊急対応も 13 回ありました。

(10) 特定健診等健診受診勧奨通知等について

資料 7（古敷谷理事）

本年 8 月の定例理事会にもご報告申し上げましたが、所沢市国保より、未受診者に対し、受診勧奨の通知等を 11 月下旬より発送することとなりました。11 月下旬に 30 歳代健診の未受診者約 3,000 人に勧奨ハガキを、12 月に過去 5 年間に受診歴のある不定期受診者約 4,000 人に通知を、次いで 12 月にその他の未受診者約 3~4 万人にハガキを発送する予定とのことです。資料のハガキ等はまだ案の段階のもので多少の修正はあるかもしれませんがということです。発送されますと、各医療機関で健診等の予約が急に増える可能性がございますので、改めてご報告させて頂くものです。

(11) 地域医療従事者研修会について

資料 8（廣瀬理事）

日時 令和 5 年 12 月 20 日（水）18 時 30 分～19 時 30 分

会場 西埼玉中央病院 2 階 大会議室

定員 50 名

講演 「術後鎮痛 方法と薬剤について」

演者 西埼玉中央病院 麻酔科部長 川口 慎憲 先生

※医療従事者であれば職種を問いませんので是非お越しください。

※日本医師会生涯教育講座として開催（1 単位と CC:0 その他が取得できます）

Fax またはメールで申し込むことができます。定員は先着 50 名です。奮ってご参加をお願いいたします。

追加：埼玉県災害医療コーディネート研修会について

（加藤理事）

11 月 19 日に彩の国すこやかプラザで研修会が行われ、研修を受けてきました。

5 協議事項

(1) 医師会立看護師等養成所の調査について

資料 9（赤津会長）

県医師会からアンケート調査が来たので案を作りました。皆様のご意見を伺って修正して提出

したいと思います。所沢准看護学院、所沢看護専門学校の運営に関する現状について、一応人員が減った場合は閉校を考えるとということがこの前の臨時会員総会で決議されましたので、閉校を検討中につけました。具体的に検討していることについては、看護人材育成の場としての重要性は認識している。公益目的支出計画を達成するためにも多少の赤字は覚悟している。但し、地域人材確保ではなく、東京都の人材確保に協力してばかりでは医師会の財源を提供する事業として会員に説明がつかない。所沢市医師会長として以前の医師会長会議で述べた通り、東京都は埼玉の学校で勉強させて、東京都に就職すれば返済免除の奨学金を看護専門学校にも准看護学院にも適応している。もちろん、我々も苦しいので、学校として東京都の制度を使わせてくださいと言っているが、まさに苦渋の選択である。所沢市医師会では准看護学院の建て替え時期を迎え、11月に臨時会員総会を開催し、建て替え資金負担が大きすぎるため、建て替えを断念し、延命のための修理を所沢市にお願いすることにした。交渉は現在進行形であるが、医師会として負担できるのは1億円程度が限界と考えており、これより多額になる場合には再度会員総会で学校存続について、議論する予定である。11月の臨時会員総会では限界設定をするため、所沢准看護学院（定員40名）、所沢看護専門学校（定員45名）のどちらかの入学者数が30名を切る場合には両校廃止について、検討を開始すること、2年連続で30名を切る場合には原則両校廃止で議論を進めることで臨時会員総会の議決を頂いた（両校30名の場合、年間赤字は3000万円程度）。

閉校に際して生じうる課題や問題点については、閉校よりもまずは統廃合であると思っているが、現時点では統廃合についての医師会間の議論は深まっていない。実際、狭山や入間もかなり人数が減っているが、議論になっていない。京谷会長の頃に、この地域の医師会長と学校長が集まって検討したが、誰も乗ってこなかった。過日、郡市医師会長会議の話題として県の看護師養成について質問をさせて頂き、県が統廃合に誘導していただけるような施策を期待しましたが、県の回答は、統廃合しても県への返還金はかえしてもらおうなど冷たいものでした。准看護学院の県内就職率が51%と低いことを問題視していたが、大学出身者の県内就職率を調べたら准看よりもさらに低い数字であった。地元の看護人材増に大卒の人材が役に立っているのか、はなはだ疑問である。閉校により生じる課題は郡市医師会長会議でもお伝えしたが、閉校に伴い、補助金を頂いている場合には返還金が発生すること（例えば、所沢看護専門学校の場合、今閉鎖すると1億円程度）、また学生が少なくなる中で教職員数は変わらないので、閉鎖まで2年の場合でも数千万から1億程度の人件費を主とする経費が必要となることがある。卒業できなかった学生の今後についても課題となる。行き先を見つけないといけない。

公益目的支出計画の柱として策定している場合には公益目的支出で赤字を掘る部分がなくなることになる。但し、公益目的支出の対象として医師会継続事業に加え、県、市、公益法人に対する寄付行為は認められているので、寄付行為を上手に使いえば公益目的支出を続けることは可能であると思う。自治体と協力して、例えば、市内医療機関に看護師として就職することを約束して学校に行く生徒に対して給付型奨学金を設立するのが良いと思う。実際に、越谷市はそのような制度設計で看護師人材にお金を出している。市に寄付すると、寄付行為の中で用途を制限することはできないので、行政側が自ら内容を設定して、例えば地域の看護人材のための寄付金を募るとか用途に合った使い方ができることとなります。行政と医師会の信頼関係がないとうまくできません。

その他の意見については、医師会立は大部分が定員割れになっている。介護士の給与水準が上昇しており、働きながら准看、看護師へのキャリアアップを考える経済的必要性が薄れてきている。しかしながら、中小病院に大学出身の看護師が入職することは皆無であり、できれば自前で養成する火は消したくない。県医師会主導で統廃合について、公平性を担保しながら近隣医師会と考える場の設定を県医師会にお願いしたい。

以上について協議の結果、アンケート調査の回答が承認された。何か追加や修正点等ご意見があれば赤津会長までお願いします。

(2) 令和6年度の大腸がん検診の検診票について

資料10 (今城副会長)

保健センターから令和6年度の大腸がん検診票案(個別)検討の依頼があり、大腸がん検診委員会を開いて検討しました。

1) 保健センターから来年度大腸がん検診票案(個別)検討の依頼: 資料1

- ・ 問診事項2: 1年以内を3年以内へ、9で大腸内視鏡検査を受けていた受診者でも、何年にやったかをチェックしていない場合がある。
- ・ 問診票と同時に渡す予定になっている検診対象者かどうかをチェックする用紙には、「1年以内に大腸内視鏡検査を受けたことがある」とする。
- ・ 便潜血反応陽性の欄に、過去の血便を入れる。
- ・ さらに詳しい検査を受けてください。で終わっているが、どんな検査を受ければいいのか、受診者がわからないので、その下に、従来通り、「検査方法は大腸内視鏡検査、腹部単純CTをお勧めします」の一文を入れる。

2) 精密検査としての腹部CTの取り扱い

〇〇病院〇〇先生からの要望(2023.9.13) 資料2

① CT検査と大腸内視鏡検査が同じ精度だと思って検査にくる

② CTでは進行がんかどうかわからない

③ 「75歳以上の方は医療機関にご相談ください」としてほしい

- ・ 〇〇病院〇〇先生へは、精密検査として大腸内視鏡検査のみで対応していただく。その場合、年齢に関係なく大腸内視鏡検査に対応して頂けるのか、年齢制限があるのかを確認する。
- ・ 来年度の精密検査実施医療機関へ、腹部単純CTを精密検査として行なって頂けるか、再確認する。

3) 便潜血陽性者への迅速な連絡、医療機関完結型への変更はどうか?

・ ●●●●病院からのクレーム(2023.10.12) (資料3)

・ 令和元年大腸がん検診委員会(2019.10.8) (資料4)

便潜血陽性であっても、結果の通知に2ヶ月かかるのはおかしい。

前立腺がん検診のように、個別に受診した医療機関で判定する=「医療機関完結型」にしてはどうか。結果を迅速に伝えられ、転記によるミスがなくなる。

- ・ 議論の結果、「大腸がん検診委員会で判定を行い、保健センターから受診者へ郵送する」現在の方法を変えないことになった。

・ 理由は

- ① 大腸がん検診は行政検診であり、市が実施主体で医師会は委託されて検診を行なっている立場。通常の診療とは異なる。
- ② 個々で便潜血陽性者に結果を伝えると、以前あったような問題(資料4)など、医療機関で対応にばらつきが出てしまう。
- ③ 医療機関完結型にすると、結果を聞きにこない受診者が必ず出てくる。特定健診で結果を聞きにこない受診者が、少なからず存在する。
- ④ 2ヶ月というタイムラグよりも、確実に検診結果が受診者に届くのを優先すべきである。

協議の結果、医療機関完結型だと、個々の医療機関で対応にばらつきが出て、医療機関での見落としや結果を聞きに来ない受診者が必ず出てくるなどの意見があり、従来のように大腸がん検診委員会で結果判定をして、保健センターから受診者へ郵送する今のシステムを維持することと、この

文章で保健センターへ回答することが了承された。

(3) 学校医辞退について (眼科)

資料 11 (酒見副会長)

山口えのき眼科の岩本朋之先生から学校医辞退願いが出ております。令和 6 年 1 月 1 日をもって山口えのき眼科を退職されるため、椿峰小学校、山口中学校の学校医を辞退されます。後任については、同年 1 月 2 日から同眼科の院長を務められる田中敦先生に引き受けていただくことが了承されております。

協議の結果、岩本先生の学校医辞退と、田中先生の学校医就任について承認された。

(4) 所沢市医師会 AED 特別価格キャンペーンについて

資料 12 (齋藤拓郎理事)

国産 AED のシェア No.1 を誇り所沢駅東口に本社のある日本光電工業 (株) から、地域活性化に向けての医師会の先生方へ特別価格キャンペーンです。資料のようになかなかお得な価格になっておりますので、購入や買い替えを検討している施設にはいい機会になると思います。

協議の結果、資料のチラシを会員一斉メールでお知らせすることが承認された。

(5) 特別手当の支給について

資料 13 (齋藤拓郎理事)

11 月 11 日の臨時会員総会でヘルパーステーションを令和 6 年 1 月 31 日で閉鎖することが決まりました。管理者は残務整理があり、2 月 1 日から 3 月 31 日までは医師会事務局でヘルパーステーション担当として残っていただくことになりました。そのためには現給補償が必要となることから、給与規程第 8 条 13 項に規定する特別手当を支給します。金額は社労士さんに試算していただきます。

協議の結果、残務整理は必要であり特別手当を支給することが承認された。

(6) 令和 5、6 年度選挙管理委員会委員及び予備委員の選任について

資料 14 (齋藤拓郎理事)

令和 5、6 年度の選挙管理委員会委員及び予備委員については、資料のとおり、瀧口博司先生、瀬戸優子先生、古敷谷千賀子先生、川口美佐男先生を選任してよろしいでしょうか。

協議の結果、瀧口博司先生、瀬戸優子先生、古敷谷千賀子先生、川口美佐男先生を選任することが承認された。

(7) 学校医辞退について (耳鼻科)

資料 15 (齋藤秀行理事)

東所沢の青木耳鼻咽喉科気管食道科医院の青木彰彦先生から、体調を崩され休診の予定で、東中学校、柳瀬中学校、柳瀬小学校の校医を辞退する届け出が出ています。まだ、後任は決まっていますが、耳鼻咽喉科 2 件の新規開業がありましたので、その先生方をお願いすることで調整中です。

協議の結果、青木先生の学校医辞退と後任を次回の理事会で協議することが承認された。

(8) 所沢市医師会報価格 (印刷・製本料) の改定について

資料 16 (齋藤秀行理事)

材料費の大幅な値上がりに伴い、研文社の方から価格改定の申し入れがありました。令和 5 年の実績から計算すると、1 年間で 183,120 円の増額の 1,167,120 円となります。前のユー企画印刷の年間支払額は (平成 30 年度)、4,291,920 円だったので、値上げしても差額は 3,124,800 円です。

協議の結果、価格の改定について承認された。

(9) 胃がん検診に関するアンケートについて

資料 17 (古敷谷理事)

埼玉県医師会からアンケート依頼があり、胃がん検診委員長の駒崎先生をお願いして回答案を作

成していただきました。

協議の結果、駒崎先生の回答で県医師会に送ることが承認された。

(10) がん検診(肺・胃バリウム)の実施可否に関するアンケートについて 資料 18 (古敷谷理事)
所沢市保健センターの健康管理課からの依頼です。肺がん検診と胃のバリウム検診の実施は、保健センターのみで集団検診を行っておりますが、受診率が年々減少しており、個別に市内医療機関でも受診できないかとの市民の声もあります。受診率向上へ向けた取り組みとして、肺がん検診及び胃バリウム検診受託の可能性を探るアンケートを実施したいとのことです。肺がん検診、胃がん検診ともに、結果は二重読影できることが前提となっており、狭き門かもしれません。

協議の結果、このアンケートを一斉メールで会員に送ることが承認された。

(11) 成人用肺炎球菌ワクチン予防接種の再通知について 資料 19 (梁理事)

今年 65 歳になる方でまだ接種していない方に、再度お知らせを送付することを、会員の先生方に通知文で周知する依頼です。

協議の結果、一斉メールで会員周知することが承認された。

(12) 小児定期予防接種及び成人用肺炎球菌予防接種実施予定の照会について 資料 20 (梁理事)

予防接種実施予定のアンケートを実施しますので、変更されたい箇所がある場合のみご連絡ください。市民の方は、予防接種・検診協力医療機関一覧を参考に受診されるので、変更があればお知らせくださいとのことです。

協議の結果、一斉メールで会員に周知することが承認された。

6 会員の声

資料 21 (赤津会長)

休日当番のアンケート調査で届いた会員の声です。

休日当番をさせて頂き思うのですが、当院はお恥ずかしながら発熱外来もできない〇〇科単科のクリニックなので、過去も含めて、丸 1 日で休日当番に来院者数 10 人を越えたことはなく、当然、売り上げもなく、看護師と事務員の人件費だけで大赤字です。対して、内科休日当番では発熱患者様などで 4~50 人も診察されるとのことで、大変なご労務と伺っております。これらを踏まえて、例えば所沢市医師会から休日当番の医療機関へ、人件費等の一部補填という目的で【休日当番慰労金】などの名目での支給や、数多くの患者様を診察された医療機関に対しては「〇人以上診察されたので〇円支給」のようなインセンティブ制で加算するなどの対処があれば、大変だった医療機関の先生方も少しは気持ち的にも救われると思うのですが、いかがなものでしょうか？

このご意見に対して、下記お返事の文書を作成しました。

「毎日の御診療に加え、医師会活動としての休日当番医事業にご参加頂いております事、心から感謝申し上げます。休日当番医の事業は所沢市医師会の諸先輩のご尽力で現在の形になり、所沢市医師会会員全員参加の原則でずっと営まれています。予算は市からの委託費を頂き、お支払いしております。先生ご指摘の通り、金銭的にも、肉体的にもマイナスの事業となっていることは私も共有致します(私の運営する並木病院の配置は休日当番医の時には事務 2、看護師 2、検査技師 1、放射線技師 1、病院当直医師以外に医師 1、通常赤津が対応)。しかしながら、所沢市医師会の定款に定めた医師会の目的を具現化している大切な事業であり、全員参加の原則は崩したくありません。当番医を複数指定させて頂き、診療科もかぶらないように設定しているのも全員参加を貫きたいから

です。営業的にマイナスであっても市民の安心、安寧にこれまでも大きな貢献を果たしてきている事業ですので、会員の皆様のボランタリーマインドにおすがりしながら継続を目指したいと思っています。ご提案のインセンティブについてですが、現状認識としては困難であると考えています。理由は以下の通りです。医師会の事業には別紙のとおりたくさんの方が存在しています（市長交代の折に小野塚新市長に説明した文書を添付します）。一つ一つに時間と労力が取られることが否めません。正直なところ、会員の皆様に個別にお願いしてもお断りされる先生方もおいでで、担当理事の先生方には大きなご負担をおかけしています。このような事業にすべてインセンティブをつけることは困難であり、休日当番医のみ特別扱いはできません。私は、医師会は市民に尊敬されるお医者様「先生」の集団であり続けてこそ、価値があると思っています。「今だけ、金だけ、自分だけ」を追求し、医師会に入らずに公的な市民ニーズに対応することなく診療をなさっている方々も勿論おいでですが、医師としての矜持があるのかなと疑問に思っています。一人でもたくさんの方々が医師を志した時の気持ちを持ち続けてほしいと思っています。先生は〇〇科の医師としてたくさんの方をお救いになっていることを伺っています。どうか、これからも医師会活動にご協力をお願い申し上げます。」

以上の文書でお返事しますがよろしいでしょうか。

協議の結果、以上の文書でお返事することについて承認された。

7 医師会收受文書一覧

8 閉 会

收受文書一覧表

(令和5年10月27日～令和5年11月24日)

月 日	番 号	発 送 元	件 名
10/27	事務連絡	埼玉県医師会	日本医師会 Web 研修システムを利用した認定産業医研修会の開催について
	埼玉業Ⅲ第1432号	埼玉県医師会長	NBCR 対策推進機構/日本 CBRNE 学会共同主催「危機管理シンポジウム inTokyo-関東大震災100年とコロナ禍3周年を迎えるの CBRNE 災害対策-」の開催について
	埼玉総第1466号	埼玉県医師会長	「交通事故で家族を亡くした子供の支援に関するシンポジウム」の開催について(周知依頼)
	事務連絡	埼玉県医師会	日本医師会 Web 研修システムを利用した認定産業医研修会の開催について
	所健管第952号	所沢市保健センター長	令和5年度所沢市保健センター運営連絡会議の開催について(通知)
		田中 敦	入会願(A2 会員)(山口えのき眼科)
	埼玉業Ⅲ第1468号	埼玉県医師会長	令和5年度埼玉県医師会専門医共通講習会の開催について
		熊谷市医師会副会長	訃報連絡 (熊谷市医師会会長御尊父様)
10/30		埼玉県医師会	高齢者叙勲(久我堯先生)推薦について
	埼玉業Ⅰ第1454号	埼玉県医師会長	「学校における食物アレルギー対応マニュアル」の一部修正について
	埼玉業Ⅰ第1477-1号	埼玉県医師会長	令和5年度 埼玉県がん検診セミナーの開催について(通知)

	埼玉医業Ⅰ第 1478号	埼玉県医 師会長	今シーズンのインフルエンザ総合対策の推進について
	埼玉医業Ⅰ第 1479号	埼玉県医 師会長	令和5年度埼玉県インフルエンザワクチン安定供給対策について
	所健管第 966号	所沢市健 康推進部 保健センタ ー	風しんクーポン券の予防接種済証記載の市長名について(依頼)
10/31	事務連絡	埼玉県医 師会業務 課	令和5年度 埼玉県住所地外定期接種(インフルエンザを除く)相互 乗り入れにおけるヒブワクチン委託料の変更について(続報)
	埼玉医業Ⅱ第 1467号	埼玉県医 師会長	医療保険関連の通知について(日医発第1379号 情シ)
	埼玉医業Ⅱ第 1470号	埼玉県医 師会長	ケアプランデータ連携標準仕様 Q&A(2023年10月版)の送付に ついて(情報提供)
	埼玉医業Ⅰ第 1482号	埼玉県医 師会長	厚生労働省「訪日外国人受診者医療費未払情報報告システム」に 係る取組について
	埼玉医総第 1495号	埼玉県医 師会長	日本医師会会員数の調査依頼について(依頼)
	埼玉医健発 228号	埼玉県医 師会健康 保険組合 理事長	認定被扶養者の検認の実施並びに被扶養者調書の送付について
	埼玉医健発 230号	埼玉県医 師会健康 保険組合	「年収の壁・支援強化パッケージ」における、社会保険適用促進手 当の標準報酬算定除外及び事業主の証明による被扶養者認定の 円滑化の取扱いについて
	埼玉医業Ⅱ第 1498号	埼玉県医 師会長	令和5年度 埼玉県医師会医療保険講演会「医療機関の役に立 つ・保険診療のあれこれ～元関東信越厚生局社会保険審査官と審 査課長に聞く～」の開催について
		埼玉県医 師会	日本医師会会員向け キャッシュレスサービス 新リーフレットのご案内
11/1		埼玉県医 師会	理事会次第について
	埼玉医業Ⅱ第 1504-1号	埼玉県医 師会長	埼玉県女性医師支援センターのリーフレット送付について
	衛研第1- 31号	埼玉県衛 生研究所 所長	感染症発生動向調査事業週単位情報の送付について(通知) 2023年 第43週分
		矢倉 道泰	臨時会員総会 議案に関する質問書
	日医発第 1399号(健 Ⅱ)	日本医師 会感染症 危機管理 対策室長	「新型コロナウイルス感染症に係る予防接種の実施に関する医療 機関向け手引き」の改訂について(16版)
11/2	埼玉医業Ⅱ第 1682号	埼玉県医 師会長	「日本地域包括ケア学会 第5回大会」の開催について(周知依頼)
	埼玉医総第 1491号	埼玉県医 師会長	QRコードを用いた入会申込書請求フォームについて
		防衛医科 大学校病 院 地域医 療連携セ ンター	初診予約受付業務の停止について
		浦和医師 会	浦和医師会報 No.761号

	埼玉業Ⅱ第 1475号	埼玉県医 師会長	埼玉県総合医局機構におけるベテラン指導医の派遣及び受け入れ について
	埼玉業Ⅲ第 1500号	埼玉県医 師会長	「新型コロナウイルス感染症の発生に伴う医療関係職種等の各学 校、養成所、養成施設の対応及び実習施設への周知事項につい て」の廃止について
	埼玉業Ⅲ第 1501号	埼玉県医 師会長	看護師等の確保を促進するための措置に関する基本的な指針につ いて
	埼玉業Ⅲ第 1486号	埼玉県医 師会長	令和5年度乳幼児突然死症候群(SIDS)対策強化月間の実施につ いて
	埼玉業Ⅲ第 1474号	埼玉県医 師会長	令和5年度「オレンジリボン・児童虐待防止推進キャンペーン」の実 施について(協力依頼)
	埼玉業Ⅲ第 1333号	埼玉県医 師会長	「新生児聴覚検査の実施について」の一部改正について
	埼玉業Ⅰ第 1511号	埼玉県医 師会長	インフルエンザ流行警報の発令について
	埼玉業Ⅰ第 1503号	埼玉県医 師会長	新型コロナウイルス感染症の対応に関する医療機関向けの啓発資 材について
11/6		埼玉県医 師会	「新型コロナワクチン 予診票の確認のポイント Ver. 11」について
		埼玉県医 師会都市 医師会長 会議	移動都市会長会議検討課題について
		所沢市薬 剤師会	齋藤裕次氏記念祝賀会御礼・写真送付について
		埼玉県医 師会	「新型コロナウイルス感染症に係る予防接種の実施に関する手引 き」(自治体向け)の改訂について(20版)
		埼玉県医 師会	日本医師会認定産業医の更新について(通知)
		川越市医 師会	川越市医師会主催 産業医研修会開催について(ご案内)
	埼玉総第 1359号	埼玉県医 師会長	「国民医療を守るための総決起大会」への参加依頼について
	疾第 1674- 8号	埼玉県保 健医療部 疾病対策 課長	循環器病に関する県民向け公開講座の案内チラシの送付につい て(通知)
	狭保第 1366-1号	埼玉県狭 山保健所 長	西部保健医療圏(狭山保健所所管区域)難病対策地域協議会委員 の推薦について(依頼)
	事務連絡	所沢市健 康推進部 保健医療 課長	第2回所沢市保健医療計画推進委員会の資料について(参考資 料)
	埼玉業Ⅰ第 1523号	埼玉県医 師会長	令和5年度新型コロナウイルス感染症対策関係補助金に係る医療 機関等情報支援システム(G-MIS)の入力について
	埼玉業Ⅱ第 1507-2号	埼玉県医 師会長	DVD使用「地域包括診療加算・地域包括診療料に係るかかりつけ 医研修会」における受講票の送付について
	埼玉業Ⅰ第 1455号	埼玉県医 師会長	人免疫グロブリン製剤の限定出荷と今後の見込みについて
11/7		川越市医 師会	川越市医師会主催 産業医研修会受付終了のお知らせ
	所健支	所沢市長	令和6年度 乳幼児健康診査協力調査について

	1549号		
	所健支 1550号	所沢市保健センター 健康づくり 支援課長	令和6年度 乳幼児健康診査協力調査について(依頼)
		埼玉県医師会救急 医療部会 長	埼玉県医師会救急医療部会助成金について
	埼玉業Ⅱ第 1531-1号	埼玉県医師会 長	主治医意見書等研修会の開催について
	埼玉業Ⅰ第 1535号	埼玉県医師会 長	令和5年度埼玉県アピランスケア基礎研修会の開催について
	埼玉健発第 218号	埼玉県医師会健康 保険組合	「医療費のお知らせ」の送付について(通知)
		久我クリニ ック	診療時間の変更願について
	埼玉業Ⅰ第 1536号	埼玉県医師会 長	予防接種法に基づく副反応疑い報告制度について
	埼玉業Ⅱ第 1505号	埼玉県医師会 長	厚生労働省令和5年度老人保健健康推進等事業(老人保健事業推進費等補助金)「地域リハビリテーション体制推進のための研修事業」地域リハビリテーション研修会(実践編)開催のお知らせ
	埼玉業Ⅰ第 1544号	埼玉県医師会 長	第29回日本医師会認定健康スポーツ医学再研修会の開催について
	埼玉業Ⅰ第 1532号	埼玉県医師会 長	医療措置協定締結に向けた調査について
		埼玉県医師会	医療措置協定締結に向けた調査について
11/8	埼玉業Ⅱ第 1513-2号	埼玉県医師会 長	令和5年度 第3回 埼玉県医師会保険相談会の開催について(通知)
	埼玉業Ⅱ第 1504-1号	埼玉県医師会 長	埼玉県女性医師支援センターのリーフレット送付について(11/1 郡市宛收受有)
	埼玉業Ⅲ第 1552号	埼玉県医師会 長	令和5年度埼玉県医師会専門医共通講習会の開催について(一部変更)
	事務連絡	所沢市健康推進部 保健医療課 長	令和5年度所沢市歯科診療所あおぞら会議の開催について(参考送付)
	埼玉業Ⅱ第 1539号	埼玉県医師会 長	医療保険関連(令和4年度診療報酬改定に関する情報等)の通知について
		所沢市保健センター 健康管理課	精密検査実施医療機関一覧について
		埼玉県医師会	埼玉県内科医会 入会案内配布について(お願い)
	衛研第1- 32号	埼玉県衛生研究所 長	感染症発生動向調査事業週単位情報の送付について(通知) 2023年 第44週分
11/9		日本医師会	日本医師会雑誌 2023.11号

		(株)日本経済研究所	協力御礼
	埼玉業Ⅰ第1545号	埼玉県医師会会長	胃がん検診に関するアンケートについて(依頼)
	事務連絡	埼玉県医師会業務課	令和5年度 埼玉県住所地外定期予防接種(インフルエンザを除く)相互乗り入れにおけるヒブワクチン委託料の変更について(続報)
	埼玉業Ⅱ第1562号	埼玉県医師会会長	医療保険関連の通知について(日医発第1408号 保険)
	事務連絡	埼玉県医師会	「令和5年度 女性医師の勤務環境の整備に関する病院長、病院開設者・管理者等への講習会」について(再周知依頼)
	埼玉総第1570号	埼玉県医師会会長	第76回埼玉県医師会創立記念表彰式の開催について(再通知)
11/10	埼玉業Ⅱ第1420-2号	埼玉県医師会	令和5年度 女性医師の勤務環境の整備に関する病院長、病院開設者・管理者等への講習会」について
	埼玉業Ⅱ第1574号	埼玉県医師会会長	医療保険関連の通知について(日医発第1423号 保険)
	埼玉業Ⅱ第1575号	埼玉県医師会会長	医療保険関連(令和4年度診療報酬改定に関する情報等)の通知について(日医発第1424号 保険)
		所沢市経営企画部 広報課	所沢通信送付について
	埼玉業Ⅱ第1551号	埼玉県医師会会長	令和5年度「埼玉県医師会 在宅医療塾」第5回参加者について(報告)
11/13	埼玉業Ⅲ第1571-2号	埼玉県医師会会長	令和5年度埼玉県災害医療コーディネート研修の受講者の決定について(通知)
	所健管第〇〇号	所沢市健康推進部 保健センター	令和6年度小児定期接種及び成人用肺炎球菌予防接種実施予定の照会について(依頼)(理事会前)
		山口えのき眼科	学校医辞退について
	所健管第1026号	所沢市長	令和5年度施設使用協力金の納入について(通知)
		産業医科大学 産業生態科学研究所	令和6年度産業医学基本講座受講案内の送付について
		埼玉県医師会産業医会	令和5年度第5回埼玉県医師会産業医研修会(スキルアップ実地/専門)の開催について(通知)
	精福セ第578-1号	埼玉県立精神保健福祉センター長	「令和5年度依存症普及啓発講演会」の開催について(依頼)
		埼玉県内科医会会長	埼玉県内科医会会員増強対策に対するご協力をお願い
		狭山保健所	第3回西部地域医療構想調整会議の資料の送付について
		青木耳鼻咽喉科気管食道科 医院	診療所の休診届けについて

		青木耳鼻 咽喉科気 管食道科 医院	学校医辞退について
		埼玉県医 師会	埼玉県医師会誌1月号のお届け日について(ご確認)
	埼玉医事第 1517号	埼玉県医 師会長	令和5年度産業医傷害保険制度のご案内について
	埼玉業Ⅱ第 1525号	埼玉県医 師会長	日本医師会認定産業医研修会の開催について
		埼玉県医 師会	予防接種相互乗り入れに関する請求書様式について
		国立障害 者リハビリ テーション センター	第46回運営委員会の開催日等について
11/14	埼玉業Ⅱ第 1584号	埼玉県医 師会長	シンポジウム「あなたが望む生き方今から始める人生会議(ACP:アドバンス・ケア・プランニング)」開催のご案内
		埼玉産保	産業医研修会の開催について
	埼玉業Ⅲ第 1591号	埼玉県医 師会長	医師会立看護師等養成所の調査について(追加依頼)
		東京病院	第18回東京病院地域医療連携推進委員会及び第25回東京病院地域医療連携交流会の開催について
		彩の国予 防接種推 進協議会	第28回学術講演会お知らせ
		大宮市医 師会	医師会報 第812号
	埼玉業Ⅱ第 1577-2号	埼玉県医 師会長	「DVD 使用日医かかりつけ医機能研修制度 令和5年度応用研修会」受講証明書の送付について
	埼玉業Ⅲ第 1556号	埼玉県医 師会長	JMAT 研修基本編およびロジスティクス編の開催について
	埼玉業Ⅱ第 1592号	埼玉県医 師会長	医療保険関連の通知について(日医発第1435号、1436号 保険)
11/15		埼玉県医 師会	風しんの追加的対策第5期の修正等について
		埼玉県保 健医療部 医療整備 課長	令和4年度補助金交付に係る消費税及び地方消費税仕入控除税額報告書の提出について(依頼)
		所沢市健 康推進部 保健センタ ー	成人用肺炎球菌ワクチン予防接種の再通知について(依頼)
	衛研第1- 33号	埼玉県衛 生研究所 長	感染症発生動向調査事業週単位情報の送付について(通知) 2023年 第45週分
		自治医科 大学	文部科学省「基礎研究医養成活性化プログラム」「病理専門医資格を担保した基礎研究医育成」自治医科大学病理学セミナーの開催について(通知)
	埼玉業Ⅲ第 1610-3号	埼玉県医 師会長	令和5年度埼玉県母体・新生児搬送研修会(hybrid)の開催について(通知)
		複十字病	地域連携だより「アソシエ」配布について

		院	
11/16	埼玉業Ⅱ第1608号	埼玉県医師会長	介護サービス事業所・施設等への支援に関する「重点支援地方交付金」等の更なる活用について
	埼玉業Ⅱ第1604号	埼玉県医師会長	医療保険関連の通知について(日医発第1441号、1442号、1445号 保険)
	埼玉業Ⅱ第1603号	埼玉県医師会長	医療保険関連(令和4年度診療報酬改定に関する情報等)の通知について
	埼玉業Ⅱ第1582号	埼玉県医師会医療政策検討部会	講演会の開催について～令和5年度 埼玉県医師会医療政策検討部会 勉強会～
	埼玉業Ⅰ第1600号	埼玉県医師会長	厚生労働省「令和5年度動物由来感染症対策技術研修会」について
	埼玉業Ⅰ第1599号	埼玉県医師会長	抗インフルエンザウイルス薬等の安定供給について
11/17		日本ヘルスケアテクノ(株)	調査へのご回答のお願い
		西埼玉中央病院	電子カルテ導入に伴う診療制限について
	狭保第1442-1号	埼玉県狭山保健所長	令和5年度第1回埼玉県西部地域保健医療協議会の開催について(通知)
	埼玉業Ⅱ第1581号	埼玉県医師会長	令和6年度産業医学基本講座受講案内の送付について
	埼玉業Ⅲ第1585号	埼玉県医師会長	福岡県医師会「令和5年度医師会立看護師等養成所におけるICTを活用した授業の共有化(遠隔授業)実施報告書」の送付について(情報提供)
		埼玉県医師会	【訂正】小児予防接種相互乗り入れの委任状等について(お願い)
		所沢シティマラソン大会実行委員会	第34回所沢シティマラソン大会に伴う競技役員について(依頼)
	所国第321号	所沢市国民健康保険課長	令和5年度 かかりつけ医・かかりつけ薬局の推進による服薬の適正化事業に係るアンケートについて(依頼)
11/20	埼玉西消防第373号	埼玉西部消防組合	共同消防指令センターの運用開始について(通知)
	埼玉業Ⅰ第1601号	埼玉県医師会長	オセルタミビルリン酸塩ドライシロップの在庫逼迫に伴う協力依頼について
	埼玉業Ⅰ第1602号	埼玉県医師会長	GLP-1 受容体作動薬の在庫逼迫に伴う協力依頼(その2)
		草加八潮医師会	医師会誌 101・102 合併号送付について
		松田母子クリニック	ご挨拶専用メールアドレスについてのご案内
		所沢シティマラソン大会会長	第34回所沢シティマラソン大会について(ご案内)
		所沢シティマラソン大会実行委	第34回所沢シティマラソン大会に伴う競技役員について(依頼)郵送分

		員会	
	埼玉医事第1609号	埼玉県医師会会長	令和4年度埼玉県医師会グループ生命保険加入者の死亡及び高度障害状態調査について(依頼)
		全国林業改良普及協会	「スギ・ヒノキ花粉削減対策シンポジウム 2023」のご案内
	埼玉業Ⅲ第1188号	埼玉県医師会会長	日本医師会生涯教育制度「日医生涯教育認定証」の送付について(依頼)
	埼玉業Ⅲ第1630号	埼玉県医師会会長	新卒者向け就職説明会・相談会の実施について
	埼玉業Ⅲ第1189号	埼玉県医師会会長	「日本医師会生涯教育制度学習単位取得証」について(依頼)
	事務連絡	所沢市健康推進部 国民健康保険課	令和5年度第4回所沢市国民健康保険運営協議会の資料について(お知らせ)
	埼玉総第1639-2号	埼玉県医師会会長	埼玉県幹部職員と埼玉県医師会関係団体役員と郡市医師会との懇談会及び本会会員の受賞祝賀会の開催について(通知)
		埼玉県医師会	予防接種事務デジタル化に係るアンケートについて
		岩本 朋之	医療機関管理者変更願いについて(山口えのき眼科)
11/21	埼玉医事第1619号	埼玉県医師会会長	(令和6年1月始期)新型コロナウイルス感染症対応日本医師会休業補償制度について
	埼玉業Ⅱ第1635号	埼玉県医師会会長	石綿関連疾患診断技術研修の開催について
	埼玉業Ⅰ第1642号	埼玉県医師会会長	咽頭結膜熱流行警報の発令について
	埼玉業Ⅰ第1641号	埼玉県医師会会長	今シーズンのインフルエンザ総合対策の推進について(その2)
	所健管1085号	所沢市健康推進部 保健センター 健康管理課長	がん検診(肺・胃バリウム)の実施可否に関するアンケートについて(依頼)
		埼玉県危機管理防災部 消防課	令和5年度防災行政無線精密点検工程表送付について
	事務連絡	埼玉県医師会	医療機関向けクラウド勤怠管理システムジョブカンのご紹介について(医師会会員様向けサービスのご紹介)
	埼玉業Ⅱ第1649号	埼玉県医師会会長	「デフレ完全脱却のための総合経済対策」及び令和5年度補正予算案の決定について
		狭山保健所	第3回西部地域医療構想調整会議の追加資料の送付について
		所沢市保健センター 健康管理課	(最新版)成人用肺炎球菌ワクチン予防接種の再通知について(依頼)
	衛研第2-8号	埼玉県衛生研究所	感染症発生動向調査事業月単位情報の送付について(通知) 2023年10月分

		長	
11/22		埼玉県医師会	移動郡市医師会長会議の議題について
	埼玉業Ⅱ第1652号	埼玉県医師会長	令和5年度「治療と仕事の両立支援シンポジウム」の周知について(ご依頼)
	埼玉総第1582号	埼玉県医師会医療政策検討部会	(再周知)講演会開催について～令和5年度 埼玉県医師会医療政策検討部会 勉強会～
	衛研第1-34号	埼玉県衛生研究所長	感染症発生動向調査事業週単位情報の送付について(通知) 2023年 第46週分

埼玉メディカル各種保険のご案内

埼玉メディカルでは、下記のとおり各種保険を取り揃えておりますのでお気軽にご用命ください。

■ 医療行為に対する賠償事故に備えて

商品名	加入資格	内容・特徴	団体割引
医師賠償責任保険	会員 会員開設医療法人	①医療上の事故における賠償責任 ②建物、設備の使用上の事故および給食等による事故における賠償責任	20%

■ 休業の補償に備えて

商品名	加入資格	内容・特徴	団体割引
所得補償保険	会員 会員開設医療法人 会員施設の従業員	病気やケガによる就業不能中の所得を補償。1年間保険金のお支払がなかった場合、保険料の20%をお戻しします。	25%

■ 医療費の補償に備えて

商品名	加入資格	内容・特徴	団体割引
団体総合生活補償保険 (病気・ケガ補償)	会員 会員開設医療法人	病気やケガによる入院・手術・通院を補償。日帰り入院から最長180日まで定額でお支払。ケガによる死亡・後遺障害もカバー。	25%
団体総合生活補償保険 (ケガのみ補償)	会員 会員開設医療法人	ケガによる死亡・後遺障害・入院・通院を補償。入院及び通院は初日から定額でお支払。天災によるケガをカバーするプランも選べます。	25%
産業医傷害保険	産業医(会員のみ) 委嘱企業	産業医勤務中及び通勤途上のケガによる死亡・後遺障害・入院・手術・通院を定額で補償。	就業中のみ担保 10%

■ 自動車事故・火災に備えて

商品名	契約資格	内容・特徴	集団割引
集団扱い ・自動車保険 ・火災保険	会員・1人医療法人 およびその従業員	・口座振替によるキャッシュレス。 ・分割割増なし ・保険料5%割引	5%

お問い合わせ先:

取扱代理店 有限会社埼玉メディカル

〒330-0062 さいたま市浦和区仲町3-5-1 Tel 048-823-9230

引受保険会社 損害保険ジャパン㈱ 東京海上日動火災保険㈱ 三井住友海上火災保険㈱

